

むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
1 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	第6号(国保税の改定)、制度における国の責任を追究すべき、議会は意見書などをあげるべきではないか。	議会としても、平成22年3月に国民健康保険事業の健全化のための抜本的改善を求める意見書を国にあげていますが、社会保障と税の一体改革を踏まえ、今後の動向を見守りながら、再度意見書を提出することも前向きに検討していきたいと考えております。	27年1月19日 民生福祉 常任委員会
2 7月15日 むつ市中央 公民館	要望	国保会計を含め、市として健康なむつ市をつくるために病院にかからないようにする対策も必要ではないか。	健康管理は市民自らが自覚を持って取り組むことが必要であり、その一環として病気の早期発見、早期治療のためにも特定健診の受診を心掛けて欲しいと思います。また、誰もが参加できるような健康づくり体操など、介護予防事業をより広く普及していけるような事業展開を要望していきたいと考えております。	27年1月19日 民生福祉 常任委員会
3 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	生活保護費について、不正受給の問題などもあり、決定するときの調査がずさんではないかと思う。一方では、受給せずにぎりぎりの生活をしている人もいる。改善を求める。実態把握についても、民生委員だけに頼るのではなく、別な角度からの対応を一緒に考えて行くべきではないか。話相手を求めて何力所も病院に通うお年寄りもいる。市民の意識改革、社会教育も必要だ。	生活保護申請時には、申請者世帯からの聞き取りのほかに親や子への扶養・援助依頼、預貯金や不動産などの資産調査、稼働能力の判断などさまざまな調査を行い決定しています。受給者の現状把握のためには、ケースワーカーによる定期的な家庭訪問を基本に、受給世帯の生活状況を確認し、各種制度の活用の可能性を探ったり、就労指導を行うなど自立に向けた支援を行っています。その中で、民生委員にも普段の生活状況を確認する際に協力いただいています。受給者の通院に関しては、主治医、嘱託医に所見を伺いながら適正な受診となるように指導しているとのこと。一部の人の不正受給は残念な行為であり、行政も議会も厳しく見ていかなくてはならないと考えております。	27年1月19日 民生福祉 常任委員会
4 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	予算の冊子の人件費の取り扱いがわかりにくい。(労働費のうち人件費50,000円とは何か)	ご指摘大変ありがとうございます。さらに理解しやすい「むつ市の予算」の今後の作成の参考になるよう働きかけていきたいと思っております。	27年1月27日 広報広聴 委員会
5 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	報告17号、軽自動車税の増税は市民負担が増えるのに賛成多数とはどういうことか。	法人税の減額もあり、その減額は全額地方交付税で補填され、軽自動車税の増額が財政上プラス影響とのことだった。	26年7月15日 会場にて対応
6 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	議会報告会を含め、いろいろな会合に人が集まらない。少数の人の意見が全体の意見となる危険性がある。集まりやすい方法、運営の工夫が必要である。	少数の意見が全体の意見とならないようにするために、議員個々の活動も含めて、市民の声を汲み取り、議会に反映させていきたいと考えております。	27年1月27日 広報広聴 委員会
7 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	議員の態度に傲慢な人がいる、資質を疑いたくなる。選挙での公約実現のためにどのような活動をしているのかが見えてこない。もっと説明をすべきだ。	選挙で選ばれた議員個人に対しての誹謗中傷は承れませんが、公約実現のために各議員の発信の質をもっともっとレベルアップを図ってまいります。	27年1月27日 広報広聴 委員会

むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
8 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	議会を2回傍聴したこともあるが、つまらなかった。魅力ある議会だと何回でも行きたいと思う。	ご指摘のとおりであります。もっともっと「魅力のある議会」になるように努めてまいります。	27年1月27日 広報広聴 委員会
9 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	一般質問をしない議員がいる。議員定数の削減をすべきではないか。その際には、議会で議論をするだけでなく、市民の声も反映させるような機会を持つべきだ。	議員活動の場は一般質問だけではなく、付託されている委員会での発言もあります。定数の部分については議員同士、今後も議論を重ねてまいりたいと思います。また「市民の声」を反映させるために今回「議会報告会及び意見交換会」を開催しております。今後は定期的に開催したいと考えておりますので引き続きご意見をよろしく願います。	27年1月27日 広報広聴 委員会
10 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	視察や研修に行った場合、内容等を報告するべきだ。	行政視察報告書は、これまでも議会への報告は行っておりましたが公開とはなっておりませんでした。この件につきましてはご指摘が多かったことから、第222回定例会からホームページへ掲載しておりますのでごらん願います。	27年1月27日 広報広聴 委員会
11 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	自己破産や会社をつぶした人もいる、議員としてどうなのか。	議員個人への誹謗中傷は承れませんが、議員は選挙において選ばれた市民の代表でありますので、個人の資質についてはお答えができません。	27年1月27日 広報広聴 委員会
12 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	福島原発事故を受けて、中間貯蔵施設について今一度、見直しも含めて議論しなおすべきではないか。	原発事故を受けてさまざまな国の機関、規制委員会等、国レベルの議論がなされておりますが、むつ市議会といたしましても中間貯蔵施設を含めたエネルギー特別委員会設置の議論や一般質問、また、事業者から説明を受ける等の協議を行っております。今後も関連な議論にするための参考にさせていただきます。	27年1月27日 広報広聴 委員会
13 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	子ども議会の取り組みについて、事前に準備をしすぎているのではないか。	教育委員会や先生方の方針もあるのかもしれないが、台本を読み合うような議会にしないように一問一答を取り入れたので、手本となる議会運営を目指していきたい。	26年12月11日 総務教育 常任委員会
14 7月15日 むつ市中央 公民館	意見	議会の広報活動が少ない、足りない。ネットでの動画配信やホームページの充実、議会だよりの発行もすべき。	議会としての発信力が弱すぎることが一つの課題となっているので、このような報告会、ホームページの充実、ネットを通じての議会中継等について現在広報広聴委員会を中心に、実施に向けて検討している。議会だよりにしても「広報むつ」のリニューアルに伴い、議会だよりの部分もリニューアルする予定で現在協議中であります。	27年1月27日 広報広聴 委員会